

# yamabuki通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より  
パソコン室から 不定期 発行

No.69  
平成 19 年 10 月 25 日  
情報教育アドバイザー  
広田 さち子

## クイック起動

アプリケーションを起動するには、いくつかのやり方があります。

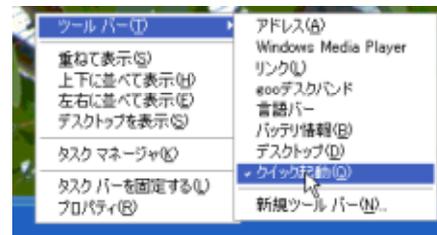
- 1 スタート すべてのプログラム から選んでクリック
- 2 デスクトップのアイコンをダブルクリック
- 3 マイコンピュータなどのファイルをダブルクリック
- 4 ファイルをアプリケーションのショートカットアイコンにドラッグして重ねる
- 5 クイック起動にあるアイコンをクリック

などです。

この中で、「クイック起動」は、「クイック起動ツールバー」を使うものですが、これは何か、というと、画面の一番下にある「タスクバー」(スタートボタンのあるところ)の隣に並んでいるアイコン群のことです。ここにあるアイコンをクリックすると、アプリケーションを起動することができます。



これは、初期状態では表示されていないことが多いです。表示するには、タスクバーの何もアイコンがないところで右クリックして、ツールバー クイック起動と辿ってチェックを入れます。



初期状態では、ここにインターネット(Internet Explorer)や「デスクトップの表示」(上の絵でマウスの矢印が当たっている)などがあります。

「デスクトップの表示」をクリックすると、文字通りデスクトップが表示されます。つまり、今作業中のウィンドウが最小化されてタスクバーに格納されます。作業中のものはそのままにして、別のものを起動したいときに便利です。

インターネットをクリックすれば、いきなり Internet Explorer の画面が表示されます。作業中に、何かインターネットで調べたくなったとき、いちいち作業中の画面を最小化する必要がありません。

クイック起動ツールバーには、好みのアイコンを追加することもできます。やり方は簡単、デスクトップや、スタートメニューにあるアイコンをここにドラッグすればいいだけです。ここに格納しても、元のアイコンはそのまま残ります。

私はここに、「マイコンピュータ」と「電卓」を登録しています。

いらなくなったアイコンは、右クリックで「削除」を選ぶと、消すことができます。